

俳句入選者発表

選者 神野紗希

兼題「白衣」

【特選】

ハロウインの衣装は白衣ママのお古
星月夜真つ新白衣漕ぐペダル

宮崎県 染矢哲郎
大阪府 高本英司

【優秀】

春めきてうなじに軽き白衣かな
着たきりの白衣に冴える朝日かな
白衣脱ぎ母に還るや茸飯
病窓に花火見上げる白衣かな
地震のあと白衣まといて四日かな

宮崎県 桑原大祐
福岡県 添田修
徳島県 善成敏子
滋賀県 井上文彦
石川県 村木ノブヒロ

自由詠

【特選】

往診のたびに金魚の太りをり
白を活け紫を挿し涼しかり

埼玉県 篠塚白野
埼玉県 萩原行博

【優秀】

手術終へ医局に冷めし夜食かな
夏草の影も伸びたる旧医院
遠足や子等が手を振る城リフト
カクカクと顎鳴らしめる西瓜かな
医者よりも元気な患者冬うらら

愛媛県 ピアニシモ
奈良県 奈良のたかな
愛媛県 リョウさん
香川県 綾坂則夫
熊本県 友田哲郎

【佳作】

兼題「白衣」

往診も片陰えらび飛んで行く

東京都

半農半医の

ヒゲ人

治療後の前歯見つめて春光る

愛媛県

渡部深雪

白衣脱ぎ白装束で花通路

愛媛県

佐々木典彦

血の白衣繰り返させぬ戦場で

奈良県

いな爺医

汗しとど白衣擲つ心マかな

栃木県

五島高資

処暑特養感染じわり野火のよう

東京都

楽鷹

蝉時雨白衣よそとせ夢とすぎ

愛媛県

川又正之

白衣見て泣く子に幸を祈る汗

東京都

七条裕美

麦茶のむ白衣の袖をひとまくり

栃木県

戸村光宏

コロナ明け白衣に夏みかんのシミ

奈良県

たかたっかん

白衣着て入院病棟盆踊り

富山県

ほの字

ステテコで聴診器持つ村の医者

愛媛県

城戸通宗

自由詠

ふらここや奈緒ちゃんの歯のぐりぐらら

徳島県

納田一徳

紺碧の空に際立つさるすべり

愛媛県

越智邦明

山白く老いた山女魚の春をまつ

秋田県

釣玄

宛名なき手紙したたむ広島忌

大阪府

滝本香世

八月の待合室の人の影

神奈川県

小関新

秋茄子を焼きて迷はず砥部の皿

千葉県

花井透

新涼に羊水温し赤子啼く

岐阜県

高桑鶴

ジムノペディ流して午後は休診日

新潟県

長谷川誠